

編集後記

今号は「環境科学部における地域再生・活性化」を特集テーマとして、多種多様な原稿をいただきました。というのも、本学が文部科学省の平成25年度「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」に採択され、『びわ湖ナレッジ・コモンズ—地と知の共育・共創自立圏の形成—』として地域の課題に、より積極的により連携的に取り組むという動きの中で、環境科学部の各学科専攻の地域再生・活性化に関する特徴を今一度浮かび挙がらせてみようと意図したものになります。そのため、関連する教員ばかりでなく、10年間継続して活発に活動してきている近江楽座の学生チームのうち、本学部に関係の深いものから事例的に学生諸君にも執筆していただきました。地域再生・活性化とは何を示すのかといった観点も多様であり、研究から地域貢献、学生活動といった多角的な関係性があるように思います。本号でご紹介いただいた事例論考も一部分であり、重層化する経験をいかに活かしていくかも問われているとも思います。そういったアーカイブの一助にもなれば幸いです。

最後になりましたが、ご執筆いただいた皆様、ご多忙中にもかかわらずご協力いただきましてありがとうございます。

環境科学部年報委員会

委員長 近藤 隆二郎
委員 尾坂 兼一 (環境生態学科)
平山 奈央子 (環境政策・計画学科)
高柳 英明 (環境建築デザイン学科)
原田 英美子 (生物資源管理学科)

環境科学部 環境科学部研究科

年報第18号 **環境科学部における地域再生・活性化**

発行日 2014年3月31日
発行所 滋賀県立大学環境科学部
〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500
Tel 0749-28-8301
発行人 増田 佳昭
印刷所 有限会社東呉竹堂 (ひがし印刷)